

部局名	総務企画部	所属名	総合企画課 国際推進室	所属長名	斎藤 万里子	電 話	483-1151 内線2337
-----	-------	-----	-------------	------	--------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3666		事務事業名称	八千代こども国際平和文化基金積立金						短縮コード	経常		臨時	3666
予算区分	会計	01	一般会計	款	12	諸支出金	項	01	基金費	目	04	八千代こども国際平和文化基金費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他					根拠法令等	八千代こども国際平和文化基金の設置、管理及び処分に関する条例							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
こどもによる国際交流を通じて、国際平和及び国際文化交流に貢献し、並びに本市域の国際課を促進するため、国が提唱した「ふるさと創生1億円」対象事業として、平成元年度に当該基金を設置した。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測						総合計画の施策体系	6本の柱（章）	07	計画の推進のために					
基金運用利子を財源の一部として、こどもによる国際平和、国際文化交流事業を実施してきたが、運用利率の低下により事業の特定財源が減少し、平成24年度から元金についても事業の財源として活用することとした。							大項目（節）	01	市民主体による自主的な行政経営					
							中 項 目	02	第2章地域の視点に立った主体的なまちづくりの推進					
							小項目（施策）	02	(2)平和と交流によるまちづくりの推進					
							細 項 目	02	②市独自の国内外との交流によるまちづくりの推進					
						実施計画の計画事業								
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	八千代こども国際平和文化基金							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成24年度に実際に行ったこと： 基金利子の積立							
	※平成25年度に計画していること： 基金利子の積立							
意図 （何を狙っているのか）	こどもによる国際交流を通じて、国際平和及び国際文化交流に貢献し、並びに本市域の国際化を促進する。							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	23年度	24年度		25年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	年度当初の八千代こども国際平和文化基金現在高	千円	100,000	100,000	100,000	93,816	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	運用によって得た利子の積立額	円	808,456	200,000	200,000	186,000	
	指標2							
	指標3							
成果指標	指標1	発生した利子の事業費に占める割合	%	15	2.7	3.1	3.4	
	指標2							
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード		3666	事務事業名称	八千代こども国際平和文化基金積立金			所属名	総合企画課 国際推進室
			単位	2 3 年度	2 4 年度		2 5 年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円	0	0			
		県	千円	0	0			
		地方債	千円	0	0			
		一般財源	千円	0	0			
		その他	千円	808	200	200	186	
	主な事業費の内訳			積立金 808千円	積立金 200千円	積立金 200千円	積立金 186千円	
	人件費 (B)			千円	33. 6	1, 191. 7	1, 262. 1	1, 241. 4
トータルコスト (A) + (B)			千円	841. 6	1, 391. 7	1, 462. 1	1, 427. 4	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分	理 由				
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている	基金を利用し，上位の施策「平和と交流によるまちづくりの推進」の結び付いた事業を実施している。				
			☐ 結び付くが見直しの余地がある					
			☐ 結びつきが弱い・ない					
			☐ 評価対象外事項					
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している	こどもによる国際交流を通じて，国際平和及び国際文化交流に貢献し，並びに本市域の国際化を促進するため，より弾力的に基金を活用できる可能性がある。				
			☒ 達成していない					
			☐ 評価対象外事項					
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある	市が設置した基金の積立であるため。				
☒ 可能性はない								
☐ 評価対象外事項								
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☒ 現状のままでよい	現状の「対象」「意図」で結果に結び付くことができる。					
		☐ 見直す必要がある						
		☐ 評価対象外事項						
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2，3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☒ 有効性向上の可能性はある					
			☐ 効率性向上の可能性はある					
			☐ 両方可能性はある					
			☐ 可能性がない					
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	☐ 民間委託等	基金原資の積み増しによる基金残高の確保を図ることにより、当該基金の有効性は向上する。					
		☐ 再任用職員及び臨時的任用職員等の活用						
		☐ ＩＴ化等の業務プロセスの見直し						
		☐ 受益者負担の見直し						
		☐ 類似事業との統合・役割見直し	類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)		
		☒ 上記以外の方法		2		実施主体 (所管部署)		
		⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☒ ある	基金原資の積み増しに係る財源確保、基金のあり方の検討			
	☐ ない							

コード	3666	事務事業名称	八千代こども国際平和文化基金積立金				所属名	総合企画課 国際推進室
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			引き続き基金のあり方を検討することとし、現状のまま継続する。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止・休止								
☐ 事業完了								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			基金の目的に即した事業の企画及び基金の管理を行なっていく。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
平成２４年度は従来のタイ王国バンコク都との交流事業だけでなく、姉妹都市であるテキサス州タイラー市に青少年交流事業として市内在住の高校生を派遣し、この事業に基金を活用した。姉妹都市提携２０周年を記念して行われた事業であったが、今後も基金を活用し継続を検討できないかという意見があった。									

所属長コメント	「国際平和への理解」「国際文化交流の推進」「国際協力」の３つの柱に即した事業への基金活用のため、引き続き管理を行う。								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり、現状のまま継続とし、引き続き基金のあり方等を検討しつつ、基金の設置目的を踏まえ適正な運用管理を行っていくこと。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
	☐ その他								
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☒ 現状のまま継続									